

目指せ宴会食べ残しゼロ

さんまる いちまる
～30・10運動のススメ～

問合先 環境課ごみ減量推進係 ☎0562-92-1113

太郎君：聞いてよ！うちのお父さん、昨日の宴会で料理をほとんど食べられなかったみたい。もったいないよね、食品ロスだよ！

マッタマン：確かにもったいないね。でもね、太郎君。宴会のときってというのは、席を移動してお話をする事も多いし、食べることに集中できないことが多いんだよ。

太郎君：それじゃあ、食品ロスが出てても仕方ないってこと！？

マッタマン：そういうわけじゃないよ。食品ロスが生じやすいからといって、仕方ないということにはならない。だからこそ、「30・10運動」があるんだよ！

太郎君：「30・10運動」？？？

マッタマン：「30・10運動」ってというのは、宴会の開始後30分と、終わる前の10分は食べることに集中する、食品ロスを減らす運動のことだよ！

太郎君：なるほど！30分と10分だから30・10なんだね！これって、30分とか10分以外の時間にしてても良いの？

マッタマン：もちろん！30分と10分というのはあくまで目安だよ。大切なのは、料理を食べるのに集中する時間をきちんと設けるということ！だから、宴会にあわせて30・10の数字は変えても平気なんだよ。

太郎君：なるほど！お父さんに教えてあげなきゃ！

マッタマン：「30・10運動」を実施するためには、幹事さんの協力が必要不可欠だよ。幹事さんが、宴会の開始時や終わる前に「30・10運動」を行うことを伝えなきゃいけないからね！



これからの宴会シーズン、幹事のみなさんの力で食品ロスをなくしましょう！

食品ロス豆知識



宴会で生じる食品ロスの割合は、料理全体の約14.2%。宴会以外の外食時に生じる食品ロスの割合がおよそ3%弱なので、いかに宴会時に食品ロスが生じているかが分かります。

太郎君：でも、せっかく^{さんまる いちまる}30・10って覚えやすいフレーズがあるんだから、宴会だけでなくて家庭でも何かできないかな！？

マッタマン：宴会はまだ太郎君には関係ないもんね。例えば、毎月10日・30日になにか食品ロス削減する取り組みを行うのはどうかな？冷蔵庫の中の傷みやすい食材や賞味期限・消費期限の近いものを使い切るとかね！

太郎君：わー！それいいね、マッタマン！
毎月10日・30日は「食材使い切らないと駄メーデー（食品ロスは駄メーデー）」にしよう！

マッタマン：太郎君、もしかしたら、メーデー（遭難信号）とかけてるのかな？？

太郎君：さすがマッタマン！そのとおりだよ！食品ロスになりそうな食べものからの遭難信号って意味と、食材を使い切らないと駄目だよってことをかけてるんだ！！

マッタマン：太郎君さすがだね！「食品ロス」になる前に、救助しないとイケないからね！



食品からの遭難信号を聞き逃さないで！

マッタマン：4月から毎月みなさんにお伝えしてきた食品ロスについてのお話も、今月で一区切りです。そこで、これまでのまとめをみなさんにお伝えします。

食品ロスについてのまとめ ～マッタマンからのメッセージ～

食品ロスは、全国で年間約621万トンも生じていて、うち半分近くは家庭からの食品ロスです。621万トンというのは、私たち全員が1年間毎日、お茶わん1杯分の食べものを捨てるのと同じ量で、世界の食品援助量の約2倍です。この「もったいない」状況をなくすためには、買い物・調理・食事での工夫が必要となります。

買い物の際は、必要なもの以外は買わないように、冷蔵庫の中身をチェックしてから買い物に行くことや、使う量を考え、少量パックなどを利用することが大切です。

調理の際は、腐りやすいものから先に使い、過剰除去（食べられる部分を余分に捨ててしまうこと）に気をつけ、食材を余すことなく使って調理することが大切です。また、賞味期限というのは、美味しく食べられる期限のことです。過ぎたからといってすぐに食べられなくなるわけではない（臭いや見た目で判断）という賞味期限の意味をきちんと理解しましょう。

食事の際は、食べ残しをしないようにし、どうしても余ってしまった場合は冷蔵庫や冷凍庫で保存して、早めに食べるようにしましょう。外食の際は、自分が食べきれない量をきちんと把握して、流れに任せて食べきれない量のメニューを頼むことはやめましょう。また、持ち帰りができる店も増えていますので、食べ残してしまった際は、持ち帰りができるかどうかを聞いてみることも大切です。

食品ロスは、1人ひとりの普段の心がけで確実に減っていきます。豊明市を「食品ロス」ゼロのまちにするため、ご協力をお願いします。

太郎君：マッタマン！食品ロスについていろいろと教えてくれてありがとう！でも、今月で最後だって思うとなんか寂しいな・・・

マッタマン：太郎君、実は、太郎君さえよければ、来月からは一緒にごみ全般のことについて勉強していきたいと思っているんだよ！

太郎君：そうなの！？やったー！来月からもよろしくね！マッタマン！